ディプロマ・ポリシー

		ディブロマ・ボリシー						
<u> </u>			問題に関する専門的・学際的理解	課題の設定と分析・解決法の立案 2. 人間と社会に関する最先端の諸	多様な人々との協働性と応用実践			
		人間	1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身	2. 人間と任芸に関する販売端の語 問題について、自ら課題を発見・設定	3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問			
		研究 科 科	につけ、人間と社会に関する問題を		題にういて、多様な人々と励動して同意解決にあたる柔軟性を身につけ、			
		科科	深く理解することができる。	築し、検証することができる。	新たな価値の創出に向かうことができ			
		学			る。			
		社	1. 人間と社会に関する各領域の高	2. 人間と社会に関して、主体的に課	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識、研究は思え			
		会	度な専門的知識・理論・研究方法と 幅広い学際的知見を身につけ、人間	題を設定し、その解決に向けて、最 先端の知にアクセスしつつ必要な情	題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決			
		創	と社会に関する問題を深く理解するこ		策を多様な人々に的確に表現し、協			
		成 専	とができる。	ることができる。	働しつつ主体的に行動することで、多			
		攻			様性が尊重される共生社会の創成を			
					先導できる。			
			1. 法学・政治学に関する諸領域の理		5. 地域および現代社会の諸問題の			
			論および研究方法について高度な専門的知識を身につけている。	いて、自ら課題を発見・設定し、仮説	解決に向けて、法学・政治学の専門 知識を他者に伝え、多様な人々と協			
			2. 法学・政治学の最先端の知にアク	を構築・検証し、研究に必要な情報を	働し共生社会を先導して地域社会の			
			セスし、人間と社会を深く理解するこ	収集・分析・可視化することができ	未来を創成することにとりくむことがで			
			とができる。	る。	きる。			
		法	4. 地域および現代社会の諸問題の		6. 地域および現代社会の諸問題に			
		政	原因について、想像力と変化への適		ついて、他者との議論を通じて法学・			
		7	応力を発揮し、法学・政治学の学術		政治学の学術的理論に基づく考えを			
			的理論、および、人間と社会に関する学際的研究を応用して分析・研究		形成し、その応用としての解決策を多様な人々に対して的確に表現できる。			
		ス	することができる。		7. 高度専門職業人として必要な法			
					学・政治学理論と技法に基づき、かつ			
					専門に縛られない柔軟性を発揮して、			
					応用・実践的に社会問題の解決に向けて行動し、新たな価値を創出するこ			
科目区	51 5 6				けて行動し、新たな価値を創出することができる。			
分 研究科	科目名							
共通科	人間社会科学特論		©	0	0			
_ ==	インターディシプリナ コミュニケーション・・		0	0	©			
コース間 連携科	ション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		O					
目	他専攻・他コースの	専門			0			
	科目		©		O			
社会実	(科目名省略)			0	©			
践科目					<u> </u>			
コース基盤科目	法政基礎論		0	©	0			
	憲法特殊講義IA		©	0	O			
	憲法特殊講義IB		<u> </u>	Ö	Ö			
	憲法特殊講義ⅡA		0	Ö	Ö			
	憲法特殊講義ⅡB		0	Ö	0			
	行政法特殊講義IA		0	0	O			
	行政法特殊講義IB		0	O	0			
	行政法特殊講義ⅡA		0	0	0			
	行政法特殊講義Ⅱ日	3	0	0	0			
	民事法特殊講義 I /	4	0	0	©			
	民事法特殊講義 I E	3	0	0	0			
	民事法特殊講義Ⅱ月		0	0	0			
コース専門科目	民事法特殊講義Ⅱ日		©	©	Ö			
	政治学特殊講義 [/		©	Ö	0			
	政治学特殊講義IE		0	O	0			
	政治学特殊講義Ⅱ月		0	0	0			
	政治学特殊講義Ⅱ日		©	0	0			
	行政学特殊講義 I A		©	0	0			
	行政学特殊講義 I E		0	©	0			
	行政学特殊講義Ⅱ/		©	0	0			
	行政学特殊講義Ⅱ日		0	©	0			
	社会法特殊講義 I A		0	0	<u> </u>			
	社会法特殊講義 I E		0	0	0			
	社会法特殊講義Ⅱ月		0	0	0			
	社会法特殊講義Ⅱ日		<u> </u>	0	0			
	企業法特殊講義 [/		0	0	© O			
	企業法特殊講義 I E		<u> </u>	0	0			
	企業法特殊講義 Ⅱ <i>I</i> 企業法特殊講義 Ⅱ E		© ©	0	0			
	企業法特殊講義 Ⅱ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		© ©	0	© ©			
	刑事法特殊講義 I E		© ©	0	0			
	刑事法特殊講義Ⅱ		©	0	Ö			
	刑事法特殊講義Ⅱ日		©	0	Ö			
	刑事訴訟法特殊講		©	0	©			
	刑事訴訟法特殊講		©	Ö	Ö			
	刑事訴訟法特殊講		©	Ö	0			
	刑事訴訟法特殊講			Ö	0			
	税財政法特殊講義		©	Ö	©			
1								

ディプロマ・ポリシー

		問題に関する専門的・学際的理解	課題の設定と分析・解決法の立案	多様な人々との協働性と応用実践
	人間社会科学	1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身	2. 人間と社会に関する最先端の諸 問題について、自ら課題を発見・設定	3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。
	副成	度な専門的知識・理論・研究方法と	題を設定し、その解決に向けて、最 先端の知にアクセスしつつ必要な情	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決策を多様な人々に的確に表現し、協働しつつ主体的に行動することで、多様性が尊重される共生社会の創成を先導できる。
	法政コ	1. 法学・政治学に関する諸領域の理論および研究方法について高度な専門的知識を身につけている。 2. 法学・政治学の最先端の知にアクセスし、人間と社会を深く理解することができる。 4. 地域および現代社会の諸問題の原因について、想像力と変化への適応力を発揮し、法学・政治学の学の対策・および、人間と社会に関する学際的研究を応用して分析・研究することができる。	び、人間と社会の学際的知識に基づいて、自ら課題を発見・設定し、仮説	5. 地域および現代社会の諸問題の解決に向けて、法学・政治学の専門知識を他者に伝え、多様な人々と協働し共生社会を先導して地域社会のできる。6. 地域および現代社会の諸問題について、他者との議論を通じて法学・政治学の学術的理論に基現できる。7. 高度専門職業人として必要な法できる。2. 高政治学理部と技法、基づ考策をして、向政治学理時かれない条章を表現して、高政治学理はとない。表別では、表別では、表別できる。7. 高度専門職業人として必要な法学・政治学理は、表別できる。7. 高度専門職業人として必要を表現して、高政治学理は、表別できる。7. 高度専門に縛られない条票を表現して、一方動し、新たな価値を創出することができる。
税財政法特殊講義I	В	©	0	0
税財政法特殊講義Ⅱ		©	0	0
税財政法特殊講義Ⅱ		©	0	0
国際租税法特殊講義	•	0	0	0
国際租税法特殊講義	₽B	0	0	0
情報法制論		©	0	0
研究指 法政演習 導科目 修士論文		©	©	0